

小須戸地区公民館

老若男女、障がいの有無に関係ないニュースポーツ
カーリンコンの楽しさを実際に体験してみませんか？

第1回 小須戸地区

小須戸コミュニティ協議会

公民館事業紹介

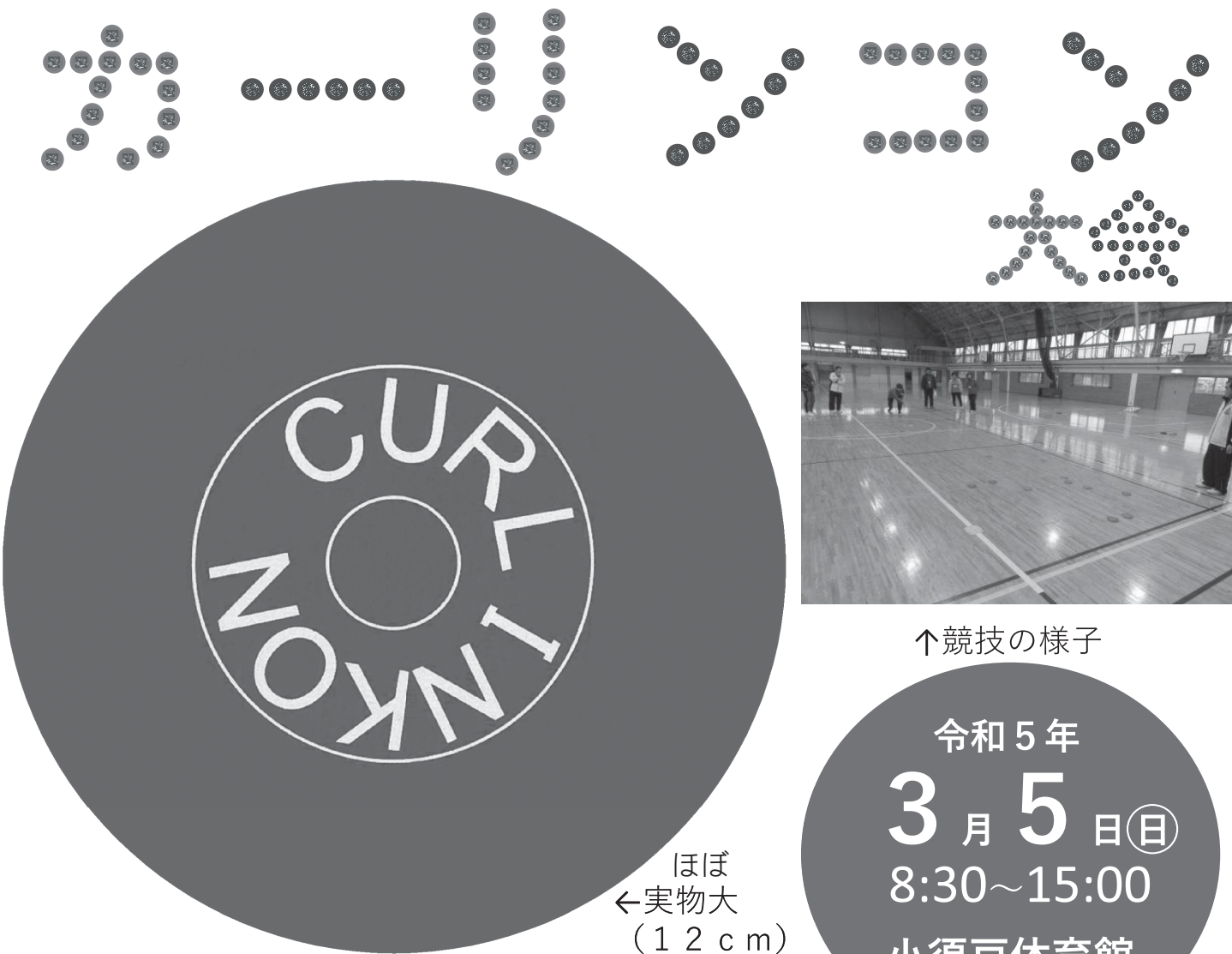
こすど地区公民館報

発行/編集 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
E-mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp

・ホームページ



・Facebookの情報も随時更新中



↑競技の様子

令和5年
3月5日(日)
8:30~15:00
小須戸体育館

ほぼ
←実物大
(12cm)

【大会要項】

- 参加資格 どなたでも（小須戸地区に居住・在勤・在学している方）
- 募集数（定員） 3人1組 先着24チーム
- 参加費 1チーム1,000円（参加費・保険料）当日、受付でお支払いください。
- 持ち物・服装 運動しやすい服装、内履き、マスク、手袋、タオル
- 申込方法 小須戸まちづくりセンターおよび小須戸地区内公共施設にチラシ（要項）・参加申込用紙を用意してあります。申込書に記載の上、小須戸まちづくりセンター受付へ直接お持ちください。
- 申込期間 令和5年2月15日（水）～2月28日（火）
- 問い合わせ先 小須戸コミュニティ協議会
健康・スポーツ部会 高野豊さん 電話 090-4098-4356
小須戸コミュニティ協議会 電話 0250-47-3665

主催 小須戸コミュニティ協議会、小須戸地区公民館
主管 小須戸コミュニティ協議会 健康・スポーツ部会
協力 山の手コミュニティ協議会、小須戸地区スポーツ推進委員、小須戸まちづくりセンター

※大会前に事前練習がしたい方は、上記問い合わせ先にお電話ください。

小須戸今昔展 vol.21 「柔剣道場」

（協力：小須戸コミュニティ協議会 小須戸アーカイブズ）



①昭和42年(1967年)

昭和39年、旧小須戸町役場のそばにあった小須戸警察署の建物を曳家・改築して、県下でも有数の武道館が誕生した。



②平成4年(1992年)

昭和53年、文部省（現：文部科学省）から事業決定され、待望の新しい小須戸町柔剣道場が建設された。



③令和2年(2020年)

平成26年4月に新潟市小須戸武道館がオープン。

「地域ボランティアキングサリー会」



小宮 富栄さん(小須戸)

近所の人に声をかけられ、会に参加して二十数年経ちました。旧小須戸町の頃からボランティア活動で、毎年四月から十月にかけて道路沿いの約六〇〇mの間、花壇の

土起こし、花苗の植込みや草取り、またムクゲの木々の剪定手入れ、隣接する歩道脇の除草などで、ときたまポイ捨ての缶やゴミもかたづけます。暑い夏は早朝六時からの作

業で、ときおり散歩やウォーキングの人に挨拶や声をかけられると、なぜか新鮮で爽やかな気持ちになります。花が咲き人の輪もでき和となり、それは素晴らしいことであり、よい

体験だと思っています。先輩方の努力もあり現在まで長く続いています。ですが、会も高齢化などですが、活動がさうな活動がさらに続く限り参加したいと思っています。

編集委員のつぶやき

昨秋からの物価高の中、特にガス代の高騰にはまいってしまった。寒空の毎日、どう節約すればいいのか、自助努力にも限界がある。今年も確定申告が始まる。納税は義務だが、税金の使い道にももっと関心を持とう。(M)

◆新津税務署からのお知らせ◆

2月16日～3月15日(土・日及び祝日を除く)、午前9時から午後4時まで秋葉区役所6階会議室において、令和4年分所得税・個人消費税・贈与税の確定申告会場を開設します。
 ※確定申告会場の入場には当日配布又は国税庁LINE公式アカウントから事前に取得した入場整理券が必要です。

《国税庁LINE公式アカウント》



【もっと身近にもっと便利にスマホで申告!】

確定申告には、ご自宅からスマホやタブレットでご利用いただけるe-Tax・スマホ申告が便利です。国税庁ホームページの確定申告書等作成コーナーへスマホでアクセスすると、見やすいスマホ専用画面をご用意しております。多くの方が来場される確定申告会場に出向くことなく、マイナンバーカード読取対応のスマホを利用して、ご自宅からスマホ申告することができます。

《動画で見る確定申告》



動画で見る確定申告

(こんなあなたはスマホ申告!)

- 年末調整済で医療費控除やふるさと納税などの寄附金控除の申告をする方
- 年末調整が済んでいない方
- 2か所以上の給与所得がある方
- 年金収入や副業等の雑所得がある方
- 株式等の譲渡をされた方(特定口座をお持ちの方)

《確定申告書等作成コーナー》



確定申告

(もっと便利に!)

- 給与所得の源泉徴収票をスマホのカメラ機能で読み取ると、記載内容が入力画面へ自動反映されます!
- 令和4年分確定申告からは、スマホで青色申告決算書・収支内訳書の作成が可能になります!

令和5年度 公民館事業で「消費税のインボイス制度って何?」講座を開催予定。詳細は公民館報4月号でお知らせします。



【奨励賞】
 「トマトの国ハレツゴー」
 ヤミ ヨウナ
 八木 結愛さん
 (矢代田小学校2年)

【工夫したところなど】
 国語で「ミリーのすてきなぼうし」を学習しました。そうぞうしたことがぼうしになります。わたしは自分で育てたトマトがいっぱいある国をそうぞうしました。トマトをおいしく食べている自分もいます。木に紙をはり、雲にわたをつけました。色をまぜてお気に入りの色になりました。

第53回新潟県ジュニア美術展覧会入賞作品紹介

「たくさんの宝物」

小須戸幼稚園長 阿部 美子
 閉園の日が一日一日と近付き、寂しさを感じます。そんな中、卒園写真を提供して下さる方々との新たな出会いがあり、当時の思い出話もお聞きすることができ、心が温かくなりました。

さて、幼稚園の5名の子どもたちはというと、トランプや坊主めくり、紐ごま回しや縄跳びなどに夢中です。勝ったり負けたり、うまくいったりいかなかったりするたびに、自分自身のいろいろな感情と向き合います。やってみようと思いを動かし、少し難しいことにも挑戦し、試行錯誤するなどの「トライ」と、失敗やトラブル、葛藤などの「エラー」を繰り返しながら体験や知識を、経験や知恵へと変換させていきます。

どんな遊びの中にもトライとエラーはあります。だからこそ考え工夫し、試行錯誤を繰り返します。やりたいことに夢中になって取り組んだ経験は「学びに向かう力」という宝物になります。その宝物が一つでも増えるよう、子どもたちと豊かな時間を過ごしたいと思います。



引き続き卒園写真を探しています。昭和49年度竹組、昭和57年度松・杉・藤組、昭和59年度杉組です。ご連絡お待ちしております。
 ☎0250-38-2670

小須戸地区図書室 新刊案内

- 【一般書】
- 『一千億のif』 齊藤詠一/著 (祥伝社)
 - 『オリンピックを殺す日』 堂場 瞬一/著 (文藝春秋)
 - 『私らしく、働くということ』 主婦の友社/編 (主婦の友社)
 - 『DIYの庭づくり』 (ブティック社)
 - 『invert 2』 相沢 沙呼/著 (講談社)
 - 『南部しず子の新・漬物160』 南部しず子/著 (北海道新聞社)
- 【児童書】
- 『ひかるめのなぞ』 ささき ふみひこ/著 (みらいパブリッシング)
 - 『どこ? ほんのなかのさがしもの』 山形 明美/作 (講談社)
 - 『おいしい魚ずかん』 WILL こども知育研究所/編 (金の星社)
 - 『ふゆのコートをつくり』 石川 睦美/文、布川 愛子/絵 (プロンズ新社)

秋葉区健康福祉課「健康ひとロメモ」

◆こころの健康について◆

- ・ストレスは外部からの刺激を受けた時に生じる緊張状態のことです。人間関係、疲労や病気、騒音や気温の変化等、日常の中で起こる様々な変化が刺激となり、ストレスの原因となります。また、新型コロナウイルスによる自粛生活や感染への不安など、コロナウイルスに関連したストレスによって心身に不調が現れることもあります。
- ・ストレスが長く続くと「うつ」の状態に近づきます。2週間以上、不安感や不眠などの症状が改善しない場合は、精神科や心療内科に相談・受診をお勧めします。

～セルフケアについて～

- ・バランスの取れた食事や十分な休養を心がけ、適度な運動をする、日常生活の中にリラックスする時間を持つことが大切です。早めに症状に気づき、自分に合ったセルフケアをしましょう。

短歌	川柳	俳句
見つめ居る古きアルバム吾は今 逃げき人と過去に生きおり デイケアの自動車は走る雪の中 黄昏れ迫る迷路の如き道 芽を出して種に穴あき春ちかく 梅の蕾が春を迎えに コーコーと啼き交わしつつ白鳥の 家族の群れか晦日の夜に	跳ねるウサギ親子良く飛躍なる 雑煮餅笑顔でつくく平和国 正月の餅つきして父想う 焼き餅も適度に焼けば平和維持 餅肌をうらやむ湯気のバスタオル 子や孫に同じ雑煮と荷を作る	吹雪遭うシラカシの中温かく 惜しまれて旅立つも良し卵の春に 八十路坂福を探して小正月 仏前に孫子揃ふて年酒酌む 初夢は句座でありけり父もるて 初点前とおこみなの客五人 ふる里の明けゆく山河初景色
こみけ	奉和 崇	ヒメイチゲ
玲泉	会田 修	本多 子
高橋 キヨ	保科 崇二	吉田 松子
久保 ミネ子	浄登 志枝	馬場 綾子
	保科 志枝	間野 えり
		中野 太浪
		吉澤 文子

題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、締め切りは2月20日(月)となります。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

文芸欄

持っていない方・これから検討される方の為の
シニア向けスマートフォン教室
 (Android)

令和5年
3月7日(火)
 13:30~15:30
 小須戸まちづくりセンター研修室

- 対象 これから購入を検討されている方へわかりやすく基本から使い方をお教えします。(概ね70歳代くらいまで)
- 内容 第1部基本編: スマートフォンとは(携帯電話との違い) 基本操作・電話をかける・文字入力 第2部活用編: インターネット 安全・安心便利なアプリ活用 災害対策アプリ等のご紹介 など
- 講師 KDDI(株)認定講師
- 参加費 無料
- 持ち物 筆記用具 (※スマートフォン(Android)は当日こちらでお貸しします。)
- 申込期間 令和5年2月15日(水)~2月28日(火)
- 申込方法 小須戸地区公民館 ☎0250-25-5715 (平日9時~17時の間)に参加者のお名前・住所・連絡先電話番号をお伝え下さい。

公民館事業紹介

イルミネーションで地域を元気にしたい
 イルミネーション事業ができるまで...

- ふれあい事業部長が矢代田小学校4年生に事業の目的を伝えました。
- 「はい、やります!」4年生が作成しました。
- 地域の方を招いて点灯式を行いました。
- 矢代田小学校玄関前で、メッセージは地域を照らし続けます。文字が消えないよう、コミ協がサポートしています。3月末まで点灯しますので、見に来てください!

山の手コミュニケーション協議会